

Mitaka City Library

三鷹市立図書館

図書館だより

平成25年7-9月号

第8号 平成25年7月5日発行

編集・発行：三鷹市立図書館

三鷹図書館(本館)	上連雀 8-3-3	Tel.0422-43-9151
下連雀図書館	下連雀 6-13-13	Tel.0422-43-9159
東部図書館	牟礼 5-8-16	Tel.0422-49-3851
西部図書館	大沢 2-6-47	Tel.0422-33-1311
三鷹駅前図書館	下連雀 3-13-10	Tel.0422-71-0035

開館時間：9:30～17:00

※三鷹図書館は9:30～20:00、土・日・祝日は17:00まで

※三鷹駅前図書館は10:00～20:00、土・日・祝日は17:00まで

休館日：毎週月曜日・第3水曜日

※下連雀図書館は毎週水曜日・第1月曜日・祝日

<http://www.library.mitaka.tokyo.jp>

南部図書館の愛称を募集します！

三鷹市立図書館では今年11月に開館する三鷹市立南部図書館の愛称を募集します。

南部図書館は、公益財団法人アジア・アフリカ文化財団が建設している新施設(新川五丁目14番16号)の一部を借り上げて開設されます。

アジア・アフリカ図書館、語学専門学校を運営する同財団との協働と連携により、貴重な資料の展示や留学生との交流など国際色豊かな特色ある事業を展開して行く予定です。

収容冊数は約7万冊(開館当初は蔵書約3万冊を予定)。建物には緑豊かなテラスを設置して飲食や談話ができるようにするとともに、約90席の閲覧席やおはなしの部屋、授乳室などを設けて、乳幼児から高齢の方までがゆったりと過ごせるような魅力ある「場所」としての図書館を目指しています。

また、図書館に関心のある方を募りサポーターとして子ども向けおはなし会やイベントへの実施協力、花壇のガーデニングなどを応援していただきながら共に図書館を作り上げていくという特色もあります。

このような特色を踏まえた親しみやすい愛称を考えてみてください。愛称は、館名板や利用案内などにも入れ、通称として使用する予定です。

●募集期間

平成25年7月1日(月)から8月9日(金)まで

●入選作品数と記念品

(1) 最優秀賞(採用作品)

1点(三鷹の森ジブリ美術館チケット4枚)

(2) 優秀賞

2点(三鷹の森ジブリ美術館チケット2枚)

●応募資格

特に制限はありません。どなたでも応募できます。

* 詳細は、広報みたか、三鷹市ホームページ、図書館ホームページをご覧ください。



着々と工事は進んでいます。ご応募をお待ちしています！！

MITAKA CITY LIBRARY

中高生におススメ！

POP 大賞

作品大募集！！

読む気スイッチ入るかな？

図書館では中高生におススメの本のPOPコンテストを開催します。「この本おもしろかった！」「ほかの人にも読んで欲しい！」そんなあなたの感動をPOPで伝えてみませんか？ 応募作品は三鷹図書館(本館)で展示し、来館者による投票を行います。

- ・応募資格 どなたでも
- ・対象資料 図書のみ(漫画不可)
- ・作品の裏に応募用紙を貼付して市立図書館設置のポストに投函してください。
- ・応募期間 7月23日(火)～9月1日(日)
- ・投票期間 9月4日(水)～9月22日(日)
- ・賞の発表 10月上旬

POPの規格

- ・大きさ 官製はがきサイズ
- ・材質、画材自由
- ・本のタイトル著者名は必ず記載してください。

その他応募に関する詳しい内容は館内掲示のポスター、チラシ、図書館ホームページをご覧ください。応募に関する注意点が 있습니다。受賞作品には素敵な景品を贈呈いたします！

南部図書館開館に向けた説明会を開催しました！

5月19日(日)及び5月22日(水)に南部図書館開館に向けた説明会を開催しました。2日間で66人という多くの方に参加いただきました。当日は、南部図書館の特徴、施設概要、今後のスケジュール、サポーター活動について説明しました。来場者からは、南部図書館へ期待することや公益財団法人アジア・アフリカ文化財団との協働に関する事など、多くのご質問・ご意見をいただきました。また、サポーター活動に関するアンケートでは26人の方に、協力をしたいと回答をいただきました。

皆様のご意見等を真摯に受け止めて、皆様の期待に応えられるよう開館準備を進めていきたいと思っております。本当にありがとうございました。



説明会の風景

南部図書館サポーター説明会開催

平成25年度のサポーター(ボランティア)活動の内容や日程をお話します。関心のある方、気軽にご参加ください。

日時：平成25年8月20日(火) 午前10時30分～正午

会場：三鷹市立三鷹図書館2階第一集会室

申込：不要。直接会場にお越しください。

*サポーター登録他、詳しいことは図書館ホームページまたはチラシ、ポスター等をご覧ください。

*お問い合わせ先：三鷹図書館(南部図書館開設準備担当)

電話 0422-45-1151 (内線3355)

**■三鷹の紹介コーナーができました**

三鷹図書館(本館)の玄関を入った正面に三鷹紹介のコーナーがお目見えしました。「三鷹に関する本/地域資料」と「三鷹ゆかりの作家・作品」の二つの本棚に、太宰治の初版本(復刻版)から近所の素敵なお店紹介のガイドブックまで、さまざまな情報を詰め込んでいます。少しずつ変化していく予定ですので、どうぞお楽しみに。

■第16期図書館協議会から答申

三鷹市立図書館協議会は、図書館の運営やサービスに関して諮問や提言を行う機関です。学校教育、社会教育の関係者や学識経験者、一般市民など12人で構成されています。第16期の協議会から6月27日、答申「市民に親しまれ、市民と共に歩む図書館をめざして」が提出されました。南部図書館の開館をきっかけとするこれからの新しい図書館のあり方について述べられたものです。答申の全文は三鷹市立図書館のホームページでご覧いただけます。

図書館のお仕事◎本の受入作業

通常は目にふれにくい図書館サービスの裏側を紹介するコーナーです

図書館では、週に1回行う選書会にて購入する本を決め、発注処理を行います。そして、発注した本が納品されたら「受入」という作業を各館で行います。

納品された本は、データの登録を行い、貸出できる状態にします。また、落丁等がないことを確認しながら、中にはさまっている広告やはがきなどを取り除き、受け入れた年の印を押します。他に図書館独自の装備が必要な場合はラベルを貼ったり、補強をしたりします。

受入は毎週木曜日に行い、土曜日に新着図書として皆様に提供します。

たくさんの方に気持ち良く図書館を使って頂くために、新着図書については、譲り合ってご利用くださいますようお願いいたします。



ラベルをはる作業中。細かいので、集中力が必要です。



図書館員おススメの1冊

『クモの巣図鑑―巣をみれば、クモの種類がわかる!―』 新海明/著 谷川明男/写真 偕成社 2013 児童 ノンフィクション 485.7

せっせと巣を張り、ひっそりと生きているクモ。見た目から、嫌われがちなクモですが、人知れず役に立っているムシでもあるのです。けなげに生きるクモの「巣」に着目し、そのつくりの巧妙さと驚くべきしくみについて、身近に見られる約40種類のクモの巣を写真と共に紹介しています。クモの不思議や、糸などの秘密も大公開! きっと、どこかで見かけた「巣」があるのではないのでしょうか。



『大人の流儀3 別れる力』 伊集院静/著 講談社 2012 9分類(文学) 914.6イ

直木賞作家の日ごろの思いを綴ったエッセイ第3集が出た。第1集の人を叱るとき、悲しみに包まれたとき、第2集の他人が困っているとき、幸福の隣に悲しみがあつたときに続き、出会いに必ず訪れる別れをテーマに筆者がその想いを存分に語る。あの震災から2年余、もう一度、皆さんの人生、人の絆についてこの本をお読みいただき、考えていただければと思う。

『『本当のこと』を伝えない日本の新聞』 マーティン・ファクラー/著 双葉社 2012 1分類(総記) 070.2

3・11 東日本大震災を中心にニューヨークタイムズ東京支局長からみた日本の新聞メディアの異質さが浮き彫りになった一冊。記者クラブ制度についての批評やジャーナリストとしてあるべき姿など、日本の新聞の『他国の記者』から見た問題点についてかなり赤裸々に語られている。報道の真実って何なのかをしっかりと見極めることの大切さがよく伝わってくる。

無理なく 気楽に 絵本にピンポン♪

市民活動グループ紹介⑦

「絵本にピンポン♪」は、平成20年に三鷹駅前コミュニティ・センターで開講された「みたか・子どもと絵本ボランティア講座」の修了生を中心として活動している自主グループです。毎奇数月の第2火曜日に「おひざでだっこのおはなし会(赤ちゃん向け)」、第5水曜日に「おはなし会(3歳以上向け)」を三鷹駅前図書館で、また、年に3~4回赤ちゃん向けおはなし会をのびのびひろばで行うほか、自分達が絵本を楽しむためやおはなし会のための自主勉強会などを行っています。



「おひざでだっこのおはなし会」の様子

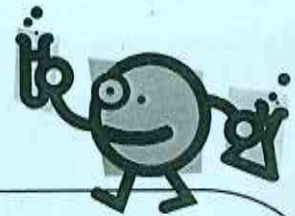
自分たちの経験を通して、絵本が子どもとのコミュニケーションや子育ての大きな助けになることを実感しています。絵本の楽しさと共に、そういった絵本の持つ力についても、今、子育てを頑張っているお母さんお父さんたちに伝えたいという思いから、おはなし会の際には、お子さんと一緒に参加したお母さんたちが絵本を楽しめる時間を設け、子どもたちだけではなく、お母さんたちにも手にとってもらいたい絵本を多数ご紹介しています。また、家庭ですぐできる手遊びも取り入れ、「お家に持って帰れるおはなし会」を心がけています。

活動は、子育て中のメンバーが多いことから、相互連絡にeメールを使用し、無理のないようできるときにできる人が参加するスタイルで、仲間も少しずつ増えています。難しいことは抜きで、絵本の楽しさを一緒に分かち合いたいと思ってくださる方、わたしたちと一緒に活動しませんか? ご興味のある方は、図書館までご連絡をください。また、図書館本館の掲示板でおはなし会のお知らせをご案内しますので、お気軽に遊びにいらしてくださいね。

(絵本にピンポン♪・高瀬)



小学生のみなさんへ



きて、きて、みて！

おはなし会・えいが会

夏にぴったりのこわーいおはなし、
かんたんにできる工作、えいがもあります。
まいしゅう水よう日*の午後も
としょかんへGO！

*下連雀図書館は第3木よう日です。

*くわしいことは、図書館ホームページ、
ポスター、広報みたかを見てくださいね。*

三鷹科学あそびの会 presents

ときどき☆わくわく 夏休みの電気実験

—くだもの電池をつかって、

オルゴールをならしてみよう！—

8月22日(木) 三鷹図書館(本館)

8月23日(金) 三鷹駅前図書館

8月28日(水) 東部図書館

いずれも 午後2時～4時 小学生15人。

なるべくおうちの人ときてね。

8月8日(木)から、もうしこみできます。



としょかんおすすめの本がたくさん！！

あたらしい本、おとうさんおかあさんが小さいころたのし
んでいた本など、たくさんよういしてまっています。

UD ユニバーサルデザイン図書



「ユニバーサルデザイン
(Universal Design, UD)」は、
できるだけ多くの方が使いやすい
ようにしたデザインのことで
す。点字の本や、さわったのし
む絵本などがあります。
いちど手にとってみてください。

子どもの本について考える大人のための講座が開催されました

児童文学作家・齋藤惇夫さん講演会

やっぱりこの本を読んであげてほしい！

～絵本、そして児童書へ～

4月18、25日 三鷹市文庫連絡会との共催で行

われました。子ども
に手に取ってほしい
本を選んで手渡して
いくことの大切さ
を、図書の紹介をし
ながら教えてください
ました。

読み聞かせ入門講座

～学校ではじめる読み聞かせ～

5月31日に三鷹図書館(本館)で開催された今年8
回目になるこの講座。61

人が参加しました。今回
も講師は学校で読み聞か
せを実践している皆さん。
「子どもと本をつなぐと
いう目的のもと、子ども
たちと楽しい時間を過ご
しています」という言葉
が印象的でした。



今年は、高山小、一小、北野小の保護
者がお話してくださいました。

両日とも、100人を超える熱心
な受講生が齋藤さんのおはなし
に聞き入っていました。